



会長あいさつ



曾於市農業委員会 会長 山口 裕之

農業委員会だより第16号の発行にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

市民の皆様には、かねてより農業委員会の業務に関しまして、格段のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年7月20日に農業委員会会長に就任いたしました山口裕之と申します。会長として未熟者ですが、何卒宜しくお願い申し上げます。また、同日に19名の農業委員が任命され、新しい農業委員会の体制となりました。なお、9月1日には、19名の農地利用最適化推進委員も委嘱され、現在、日々農業委員会活動を行っているところです。任期については、令和5年7月19日までの3年間となっております。新農業委員及び新農地利用最適化推進委員名簿を本誌10ページに掲載しておりますのでご覧頂きたいと思っております。農業委員は、市内全域において、また、農地利用最適化推進委員は、担当地区を中心に活動してまいりますので、農地に関する事については、お気軽にご相談頂きたいと思っております。

このような新しい体制で、早速、昨年9月30日に、本誌3ページに掲載してありますとおり市長に対して、大きく5項目の政策提言を行ったところであります。

農業委員会は、今後も、曾於市民のための基幹産業であります農業を守り育てるため、農地として残さなければならない「優良農地」と「山林等に返っても仕方がない農地」に区分しながら、優良農地の確保と有効利用、担い手農家への優良農地の集積・集約化、新規就農者への支援、優良農地内の耕作放棄地の発生防止及び解消に取り組んでまいります。また、各種申請に対しまして、公平迅速に対応できるように取り組んでまいります。特に優良農地の有効利用につきましては、委員・職員一丸となって、積極的な活動を推進してまいりますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。